

世界史〔前期A方式(1/29)〕

設問		解答例
I	1	① ポエニ
		② スコットランド
		③ 12
		④ ヤハウェ(ヤーヴェ)
	2	(a) トラヤヌス
		(b) イ
		(c) ア
		(d) ア
		(e) アマルナ(テル=エル=アマルナ)
		(f) ウ
		(g) オストラキスモス, オストラシズム(陶片追放)
		(h) イ
		(i) パリサイ派
II	1	① 冒頓
		② 張騫
		③ 柔然
		④ ササン朝(ホスロー1世)
	2	(a) 草原
		(b) ア
		(c) エ
		(d) ウ
III	1	① ブラジル
		② ポトシ
		③ テューダー
		④ オランダ
		⑤ ハイチ
	2	(a) イサベル
		(b) エ
		(c) イ
IV	1	① ムハンマド=アリー
		② ウラービー(オラービー)
		③ イギリス
		④ イエニチェリ
		⑤ ギュルハネ
		⑥ ロシア
		⑦ パン=イスラーム
	2	(a) マムルーク朝
		(b) ロンドン会議
		(c) エ
2	(d) ミドハト=パシヤ	
	(e) 青年トルコ(人)	
	(f) 1914	

世界史〔前期A方式(1/30)〕

設問		解答例	
I	1	(a) ウ	
		(b) 王安石	
		(c) イ	
		(d) 董仲舒	
		(e) 訓詁学	
		(f) 紀伝体	
		(g) ソグド人	
		(h) 五経正義	
		(i) イ	
		(j) 竜門	
		(k) ウ	
	(l) 曹丕(文帝)		
	2	C	
	II	1	① マラトン
			② サラミス
			③ デロス
			④ フェニキア
⑤ エドワード3世			
2		(a) クレイステネス	
		(b) アケメネス朝	
		(c) ア	
		(d) ヘロドトス	
		(e) シチリア	
2	(f) ハンニバル		
	(g) アンティゴノス朝		
	(h) スパルタクス		
	(i) ヴァロワ朝		
	(j) ジャンヌ=ダルク		
III	1	A ナポレオン1世	
		B メッテルニヒ	
		C アレクサンドル2世	
		D リンカン	
	2	(a) ウ	
		(b) トラファルガー(沖)の海戦	
		(c) 正統主義	
		(d) ウ	
		(e) イ	
		(f) ミール	
IV	1	(g) イ	
		(h) アメリカ=メキシコ戦争	
		(i) ウ	
		① カ	
		② ス	
	2	③ サ	
		④ ケ	
		⑤ エ	
		(a) 広開土王碑(好太王碑)	
		(b) 杭州	
2	(c) イ		
	(d) ドイツ		
	フランス		
	(e) 北京議定書		
	(f) ポーツマス条約		
	(g) 五四運動(五・四運動)		
	(h) 柳条湖事件		

世界史〔前期B方式(1/31)〕

設問		解答例
I	①	3
	②	2
	③	3
	④	2
	⑤	4
	⑥	1
	⑦	3
	⑧	4
	⑨	3
	⑩	4
	⑪	2
II	⑫	2
	⑬	3
	⑭	1
	⑮	1
	⑯	2
	⑰	2
	⑱	3
	⑲	4
	⑳	1
	㉑	3
	㉒	2
III	㉓	1
	㉔	4
	㉕	2
	㉖	2
	㉗	1
	㉘	4
	㉙	3
	㉚	3
	㉛	2
	㉜	3
	㉝	3
IV	㉞	1
	㉟	4
	㊱	1
	㊲	3
	㊳	3
	㊴	2
	㊵	3
	㊶	2
	㊷	1
㊸	4	

世界史〔前期A方式 1/29〕

I 紀元2世紀のローマ皇帝

問2(b) ガリアは現在のフランスからベルギーにかけて広がる地域で、前58～前51年のカエサルによる遠征によって制圧されて、ローマの属州となった。

(c) ハンザ同盟は、リューベックを盟主とする北ドイツ諸都市の都市同盟で、商業上の利益を目的としていた。ライン川の流域にあるハンザ同盟の加盟都市はケルンで、ゴシック様式のケルン大聖堂が建てられた。

(i) イエスをローマ総督に訴えたユダヤ教の一派はパリサイ派。イエスはモーセの律法を厳守しようとするパリサイ派を形式主義的として批判していた。

II アジアの遊牧民

問2(b) 中国の戦国時代の「戦国の七雄」は、秦・斉・燕・楚・韓・魏・趙の7国。呉は、長江下流の南東部の国で、越との争いのなかで滅亡した。

(d) クシャーナ朝を建てたクシャーン人は、バクトリア地方から北西インドに進出した。クシャーン人は、大月氏から独立したとする説のほかに、バクトリアに土着のイラン系民族とする説もある。

(h) 五胡は、匈奴・鮮卑・羯・氐・羌の5つの遊牧民族。山西地方で挙兵した匈奴が、西晋の首都洛陽をおとし、西晋は滅亡した。

III 大航海時代から19世紀にかけての環大西洋地域の歴史

問2(c) スペインは、アステカ王国を滅ぼしたコルテスや、インカ帝国を滅ぼしたピサロなどのコンキスタドールを送ってアメリカ大陸の征服事業を進めた。

(e) ジェームズタウンから始まった北アメリカ最初のイギリス植民地であるヴァージニアは、「処女王」エリザベス1世にちなんで名づけられた。

(g) 航海法は、中継貿易で繁栄するオランダに打撃をあたえることを目的とした法律で、重商主義政策の一環として発布された。自由貿易運動が高まる19世紀前半に、穀物法などとともに廃止された。

IV エジプトとオスマン帝国の近代史

問2(a) 1517年にエジプトのマムルーク朝を滅ぼしたのはオスマン帝国のセリム1世。このとき、メッカとメディナの保護権を手に入れたオスマン帝国は、イスラーム教スンナ派の盟主の地位を確立した。

(c) アブデュルメジト1世が開始したタンジマートは、西欧型の近代化をめざしたが保守派の抵抗により十分な効果はあがらなかった。ローマ字の使用はトルコ革命のときムスタファ＝ケマルが採用した。

(d) 宰相ミドハト＝パシヤが起草したミドハト憲法は、オスマン帝国で最初の憲法となった。

世界史〔前期A方式 1/30〕

I 中国の各時代の文化

問1(b) 宋代に新法と呼ばれる改革を行った王安石は、国家財政の確立と軍事力の強化による富国強兵をめざした。司馬光らは、新法に反対したことから旧法党と呼ばれた。

(c) 「桃鳩図」の作者として知られる徽宗は「風流天子」の異名をもつ。写実的な院体画に対して、士大夫のあいだで盛んになった画は文人画と呼ばれた。

(i) 魏の初代皇帝の曹丕は、後漢の献帝から禪譲を受けて帝位に就いた。九品中正を整えるなど内政に尽力したほか、詩文に優れた皇帝としても知られている。

問2 Aは宋、Bは前漢、Cは唐、Dは五胡十六国時代で、B→D→C→Aの順番になる。

II 古代・中世のヨーロッパで起きた戦争

問2(a) アテネ民主政の基礎をつくったクレイステネスは、10部族制の創設のほか、僭主の出現を防止するための陶片追放(オストラキスモス)の制度もつくった。

(c) 11世紀にダーダネルス海峡を一貫して支配していた国は神聖ローマ帝国ではなくビザンツ帝国。神聖ローマ帝国は現在のドイツにあたる地域を支配していた。

III 西洋近代の政治指導者

問2(c) フランスの外相タレーランが提唱した正統主義は、フランス革命前の王朝と旧制度の復活をめざす考え方。これによってフランスとスペインでブルボン王家が復活した。

(f) アレクサンドル2世が実施した農奴解放令は、農民に人格的自由を認めたものの、土地の買い戻しが有償だったため、買い戻しのできなかった農民は、農村共同体(ミール)にひきわたされることになった。

IV 現在の中国東北地方にあたる地域の歴史

問2(d) 南下政策による進出をねらっていたロシアは、フランスとドイツを誘って、三国干渉を起こした。その見返りとしてロシアは清から東清鉄道の敷設権を得た。

(f) 日露戦争の講和条約は、アメリカ合衆国のポーツマスで締結された。日清戦争のときと異なり日本は賠償金を得られなかった。

(g) パリ講和会議で、ドイツの山東利権の返還や二十一カ条の要求の破棄が退けられると、北京で五四運動が起こった。政府も運動を無視できず、中国はヴェルサイユ条約の調印を拒否する事態となった。

世界史〔前期B方式 1/31〕

I イランの歴史

- 問2 アラム人は、前2千年紀末頃からダマスカスなどを中心に内陸都市を結ぶ中継貿易で活躍した民族。そのため、アラム語が国際商業語として広く使われるようになった。
- 問5 ササン朝を建国したアルダシール(アルデシール)1世は、クテシフォンに首都を置いて、ゾロアスター教を国教とした。
- 問9 アケメネス朝では、ダレイオス1世のときにオリエントを統一し、各州にサトラップを派遣して全国を統治した。また、「王の目」「王の耳」と呼ばれた行政官を派遣してサトラップを監察させた。
- 問10 5世紀後半に突厥と協力してエフタルを滅ぼした国は、バルティアではなく、ホスロー1世時代のササン朝。

II 中近世イタリア史

- 問2 金印勅書を発布したのは神聖ローマ帝国の皇帝カール4世。この勅書によって、神聖ローマ皇帝選挙における皇帝選出権を聖俗の七選帝侯に認めた。
- 問3 10世紀に北フランスにノルマンディー公国を建国したノルマン人のうち、ここから分かれた一派がさらに南下して地中海へと到達し、南イタリアとシチリア島に侵入して両シチリア王国を建国した。

- 問7 スペインが支配していたオランダでは、スペイン国王フェリペ2世がカトリックを強要したことをきっかけに独立への動きが高まった。

III 19世紀の中国

- 問2 中国が英・米・仏との間に結んだ不平等条約では、協定関税制が定められた。
- 問3 捻軍は塩の密売を行う武装集団で、広東ではなく安徽省や河南省などで、太平天国に呼応して反乱を起こした。
- 問6 台湾が日本領となったのは、台湾出兵のときではなく、日清戦争の講和条約である下関条約で認められた。

IV 近代西洋諸国の政治体制

- 問1 ドレフュス事件は、ユダヤ系軍人のドレフュスが、スパイ容疑の冤罪で逮捕された事件で、ゾラは「私は弾劾する」という記事を新聞に書いて政府を批判した。
- 問5 新経済政策(ネップ)は1921年、戦時共産主義は1918~21年、第1次五カ年計画は1928~32年の出来事。
- 問7 キール軍港で起きた水兵の反乱をきっかけに全国に反乱が波及し、ドイツ帝国が崩壊した。